

## ■事業の規模

敷地面積	全体面積約3.5ha
延べ床面積	全体概算 約109,000㎡
高さ	商業・公益棟 約25m 住宅・商業棟 約98m
住戸数	約500戸

## ■まちづくり計画の概要(案)



※ 現時点での検討案であり今後の詳細検討で内容が確定していきます。

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## 準備組合でのまちづくり計画検討の流れ

- 吹田市まちづくり方針を踏まえ、再整備実現に向けまちづくり計画を検討

吹田市のまちづくり計画

### 吹田市のまちづくり方針



### 北千里駅前まちづくり意見交換会



準備組合で具現化検討

### 市の方針を踏まえ再整備具体化検討

施設利用者の  
利便性向上

地区センター  
の持続性

北千里駅前  
の魅力向上

再整備の  
事業成立性

まちづくり計画の  
概要(案)を作成

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## ■ 市や市民によるまちづくり方針の検討

北千里駅周辺  
活性化ビジョン  
(2016年)

北千里駅前地区  
地区再生計画  
(2018年)

北千里駅前地区  
街区整備計画  
(2021年)

北千里駅前  
まちづくり  
意見交換会  
(2023年～)

人を中心として、暮らしを豊かにする北千里の拠点整備が求められている

## ■ まちづくりの方針

北千里のまちの価値・暮らしの質を高める新しい拠点づくり

人が中心のまちづくり

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## ■ まちづくりの方針

北千里のまちの価値・暮らしの質を高める新しい拠点づくり

人が中心のまちづくり



## 整備におけるポイント

1

多様なアクティビティ・  
居場所のある拠点

賑わいのある広場や憩いの滞留空間など多様なオープンスペースを整備します

2

多様なニーズに対応  
できる拠点

商業や公益施設などの暮らしを支える施設や地域活動の場を整備します

3

みんなが来やすく  
使いやすい拠点

北千里駅と一体的な交通結節点を整備します  
まちなかりビングと北千里駅を繋ぐ歩行者ネットワークを整備します

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## まちづくり整備方針のイメージ

1

多様なアクティビティ・  
居場所のある拠点

賑わいのある広場や憩いの滞留空間など多様なオープンスペース  
を整備します

地域活動の場や交流拠点となる多様な広場の整備

まちなかりビング  
北千里

憩いの  
広場  
(屋上)

憩いの  
広場  
(屋上)

憩いの  
広場  
(屋上)

賑わい広場  
(大屋根広場)

北千里駅

様々なイベントに対応した全天候型屋根付き広場を整備  
災害時にも利活用可能な広場を整備

広場や屋上緑化等により、賑わいと  
みどりを感じられる北千里の顔づくり

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## まちづくり整備方針のイメージ

2

多様なニーズに対応  
できる拠点

商業や公益施設などの暮らしを支える施設や地域活動の場を  
整備します

まちなかりビング  
北千里

公益  
施設

商業施設

北千里駅

利用者の利便性に配慮した商業施設の集約とその一体運営

時代の変化や多様な地域のニーズに  
対応可能な商業施設、公益施設の整備

# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

## まちづくり整備方針のイメージ

3

みんなが来やすく  
使いやすい拠点

北千里駅と一体的な交通結節点を整備します  
まちなかりビングと北千里駅を繋ぐ歩行者ネットワークを整備します

施設駐車場を計画地の真ん中の  
地下1階中心に集約整備し、  
施設・駅利用者の利便性向上

歩行者  
ネットワーク

駐輪場

まちなかりビング  
北千里

駐輪場を駅への歩行者  
動線に配慮して整備

歩行者デッキを整備して駅とまちなかりビング  
及び周辺地域をつなぐ歩行者ネットワークを整備  
建物を利用した歩行者ネットワーク整備により  
敷地高低差へ対応したバリアフリー動線を整備

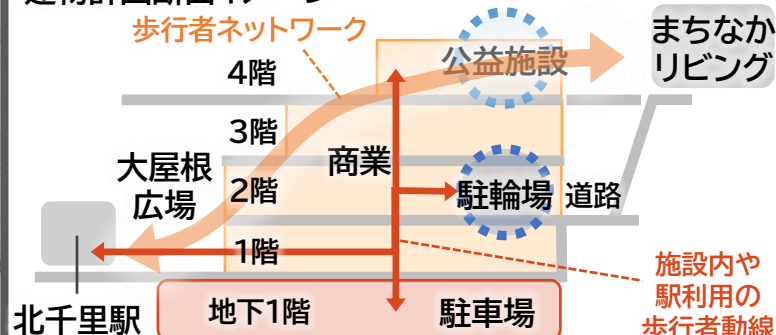
北千里駅

地下駐車場

駅前ロータリー

人中心の交通結節点とするため、北千里駅に隣接して、  
駅前ロータリー・賑わい広場を一体整備

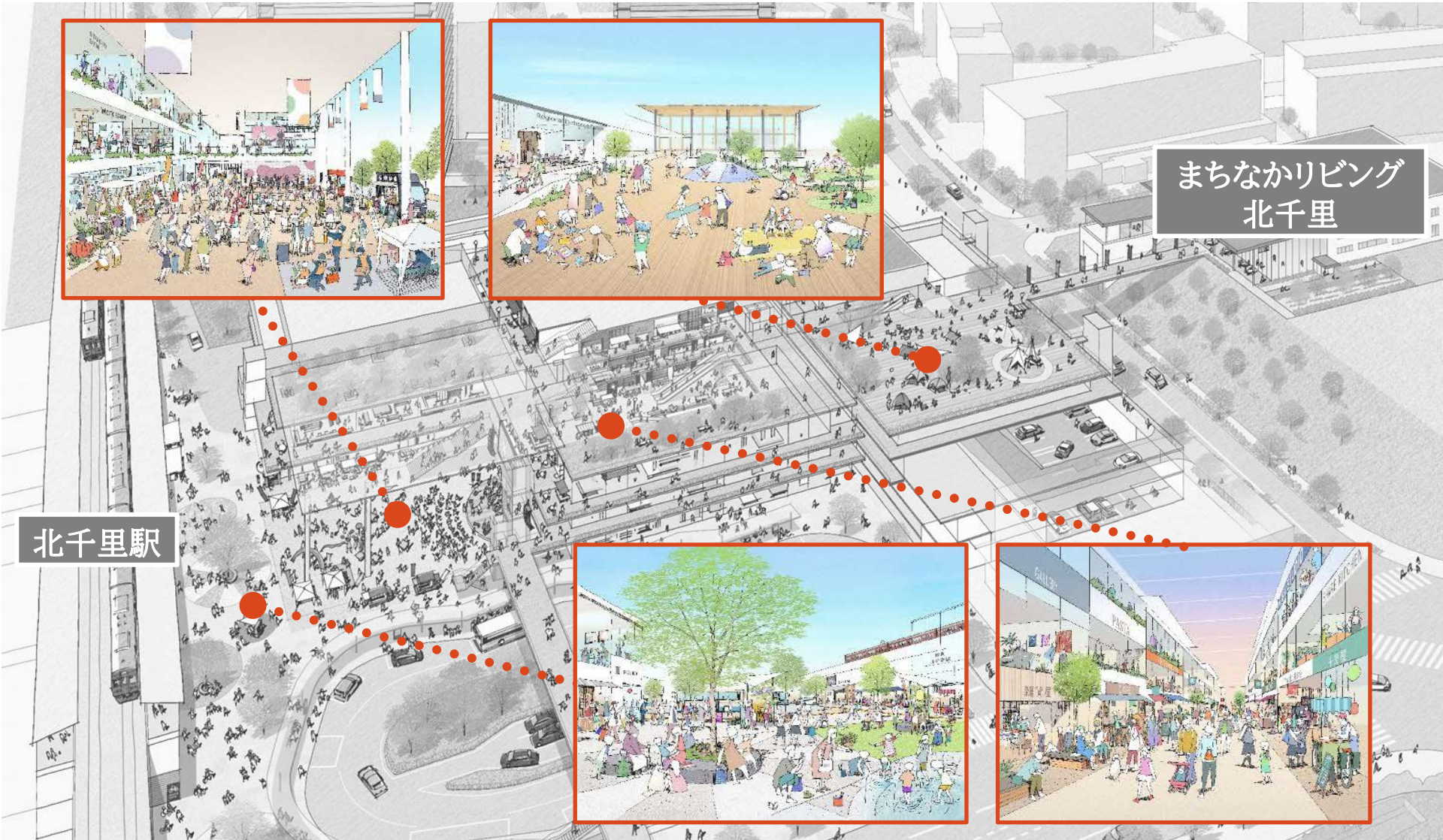
建物計画断面イメージ



# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

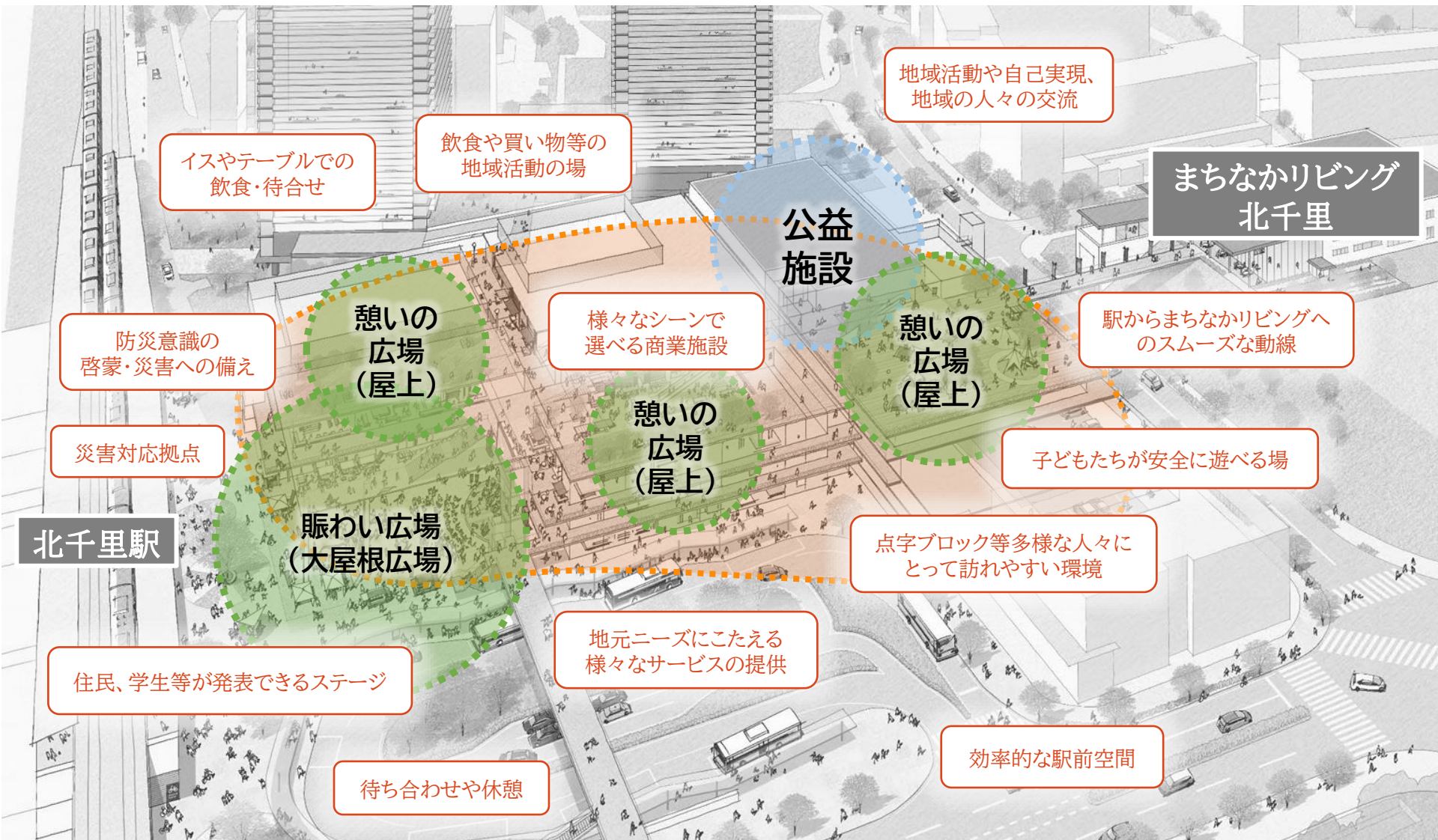
■ 北千里駅前まちづくり意見交換会で取りまとめられた、まちの将来利用イメージ



# まちづくり計画の概要(案)

北千里駅前地区  
市街地再開発準備組合

■ 北千里駅前まちづくり意見交換会で出た、まちの将来利用アイデアの一部



## ■ 設計コンセプト

# EMOTIONAL DIVERSITY TOWN

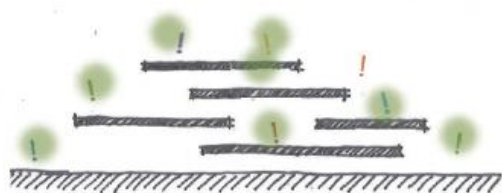
**EMOTIONAL DIVERSITY**とは「出会う感情が多様になるほど、人生はウェルビーイングになる」という考え方で、次世代の千里北地区センターに求められることは「**ひとが中心のまちづくり**」と捉え、今までの効率性・機能性を重視して建物を作っていくのではなく、**人の感情を中心に建物やまちづくりを考えていく**ことでこれまでのまちにはない**深みある愛着の持てるまち**を目指します。



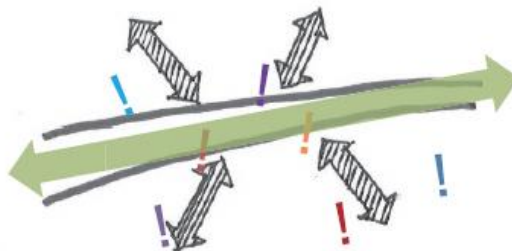
## ■ 空間デザインダイアグラム

多様なアクティビティが生まれるオカ（多様な用途や広場等）とまちの人が集うミチ（歩行者回遊動線）を空間整備の基本とし、これらオカとミチを再整備後に必要となる地区センター機能・用途と一体的に整備を行います。

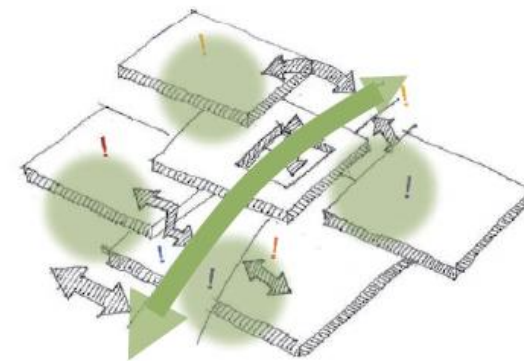
オカ × ミチ = オカとミチ



公共性やプライバシー性に配慮した多様な種類のオカと様々な大きさのオカを計画します。このオカの重なりが様々な出会いと発見の生み出す空間構成とします。



幅員に変化を持たせた大きなミチを東西、南北に作り、緩やかに結びます。このミチにヒューマンスケールの小さなミチを接続させ出会いと交流を生み出します。



用途に応じたオカを計画し、そのオカを縫うようにミチを挿入することで、千里丘陵の記憶を継承した新たな地区センターのあり方を提案致します。

# 設計コンセプト(案)

## ■ オカとミチの配置デザイン方針

### STEP 1

シクシク  
モヤモヤ いそいそ キュンキュン  
ソワソワ ほくほく  
ハラハラ  
ドキドキ ワクワク

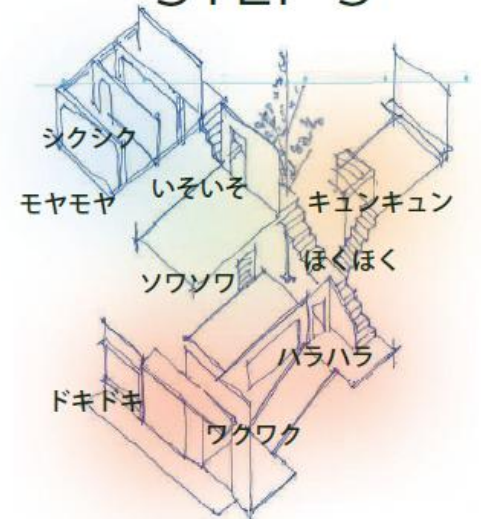


### STEP 2

シクシク  
モヤモヤ いそいそ キュンキュン  
ソワソワ ほくほく  
ハラハラ  
ドキドキ ワクワク



### STEP 3



様々な感情が集まり関係を形成することで人の居場所が生まれ、それがオカ（場）になっていく

生まれたオカには様々な性質があり、それらがミチでつながっていきカタチをなしていく

オカとミチができ、機能や周辺環境と溶け込むことで建物の骨格を形成していく